

広報

SHOBARA the public information magazine

しゅうばら

1

2017/January
No.142

美しく輝く 里山共生都市



力合わせてまちづくり

12月20日、新春に向け、庄原商工会議所の佐々木満会頭、備北商工会の石川芳秀会長、東城町商工会の後藤茂行会長、そして木山耕三市長が座談会を行い、まちづくりなどについて語りあいました。(関連記事3ページ)

2016 年を 振り返る



10月 金藤選手の庄原市市民栄誉賞授与式と祝賀パレードを開催

8月 山内町出身の金藤理絵選手 (Jaked) がリオデジャネイロオリンピック競泳女子200メートル平泳ぎで金メダルを獲得



9月 体験型修学旅行を初めて受け入れ



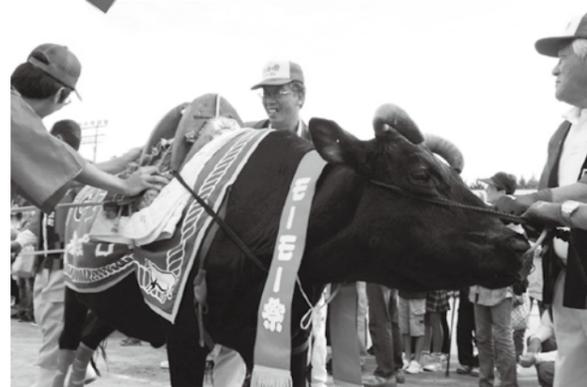
9月 書籍「日本誕生の女神伊邪那美が眠る比婆の山」発刊



9月 しょうばら縁結び事業でカーブ観戦



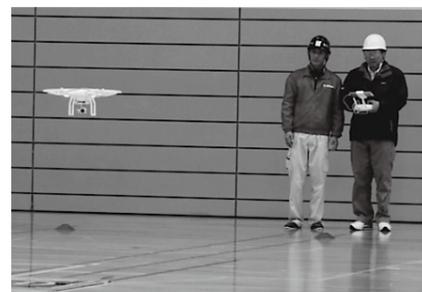
10月 2年に一度の口和モーモー祭開催



10月 地方巡業大相撲庄原場所が6年ぶりに開催



12月 ドローン活用啓発セミナー開催



4月 上野総合公園で庄原さくらフェスティバルを初めて開催

5月 4年ぶりに比和牛供養田植開催



5月 広報テレビ番組「ひろおく便り」広島テレビで初放送

6月 食彩館しょうばらゆめさくら入場者400万人達成



6月 「比婆牛」が地域団体商標に登録

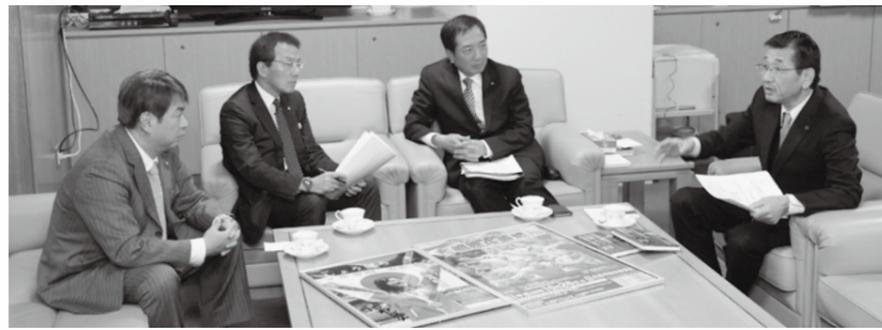
- 2 なごみまシヨット / 2016年を振り返る
- 4 特集 平成29年新春座談会
- 8 市・県民税の申告
- 12 新しい民生委員・児童委員
- 14 市職員の給与公表/市職員募集
- 16 木質バイオマス事業について
- 17 庄原市長選挙・市議会議員一般選挙 / コミュニティ助成事業
- 18 山地番の地番変更 / 子育てで通信あそびっ子
- 19 母子保健だより / 安心安全な毎日のために
- 20 市政トピックス
- 22 カメラレポート
- 24 健康広場
- 25 お知らせ

なごみま★シヨット

河^{かわら}口^{くち} 八^{やく}雲^もくん (東本町)
 H26年4月5日生まれ
 母より: おもちゃ王国楽しかったね! またみんなで遊びに行こうね。

河^{かわら}口^{くち} 風^{ふう}花^かちゃん (東本町)
 H28年2月22日生まれ
 母より: おもちゃ遊びが好きな風花。いっぱい遊ぼうね!

お子さんの写真を載せてみませんか?
 3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。



石川 カープのリーグ優勝は、287万人と、過去最高を記録しました。これは、偶然ではなく、会議所が取り組んできた観光支援や市が取り組んできたことがこの結果につながったと思います。庄原にとっては喜ばしい1年だったと思います。

後藤 東城町商工会について話をすると、会長になって2年目で、新体制の商工会づくりに取り組んでいます。事務局組織も整ってきており、青年部・女性部も商工会にしっかりと力を貸してくれるようになってきています。ようやく自分の思う方向に事業を進めていけるようになり始めました。活気がある東城町のまちづくりには、商工会として活発に取り組むことができ始めた年ではないかと思えます。商業部・観光部・工業部も着実にステップアップしてきた年になりました。

市長 基幹産業である農業などの再生に取り組みたい。そして庄原の観光というネームバリューをもう一度磨き上げ、人を呼び込みたいと考えています。さきほど佐々木会長が話をしてくれましたが、平成27年には約10年ぶりに観光客数を更新しました。これは市だけでなく、市内全体で盛り上げていただいたからだと思います。

市の魅力づくりとして「日本誕生の女神」を発刊しましたし、いざなぎ街道物語もようやく形ができました。それをことしはどうかやってみようかと思っています。

また、比婆牛が大変好評のようですが、肉には酒があるかと思えます。庄原市にはおいしい日本酒がありますし、これはまだ模索中ですが、ワインについても工夫できないかと思っています。

そしてマツタケの生産についても、管理不足で山が荒廃していますので、山づくりも兼ねて、山の手入れをするため

の制度をつくり、マツタケができる環境づくりを支援したいと思っています。

さらにイノシシやシカによる大変な被害がでていますが、これを逆手にとって、ジビエとして活用するための処理施設をつくりたいと思っています。そうすれば、雇用も生まれるので、その点も狙っています。

観光の面では、備北丘陵公園の北入口エントランスを借り、地域の活性化に利用する社会実験をするように進めています。そこを拠点に公園に行ったり、市内観光をしても良かったりと、観光の出発点にできないかと考えています。

佐々木 基本目標を、「頼りになる攻める会議所」をもとに、①政策、提言力、企画・実行



消費喚起につながる明るい話題でした。

また、大相撲が6年ぶりに行われました。子どもたちが目の前で本物の大相撲の力士を見られたことは、夢を与えたのではないかと思っています。

そして、オリンピックで金メダルを獲得した庄原市出身の金藤選手ですが、子どもたちにも夢を与え、希望を持たせたいと思います。

こういう明るいニュースに、われわれ市民も非常に元気をもらったと思います。

—平成29年の抱負をお聞かせください。

市長 基幹産業である農業などの再生に取り組みたい。そして庄原の観光というネームバリューをもう一度磨き上げ、人を呼び込みたいと考えています。さきほど佐々木会長が話をしてくれましたが、平成27年には約10年ぶりに観光客数を更新しました。これは市だけでなく、市内全体で盛り上げていただいたからだと思います。

力の評価②企業の魅力・活力を引き出すお手伝い③雇用確保と人材力UPのお手伝いという3つの大きな柱にしています。

地域のまちづくり団体という形で、これまで一緒に手を携えてきました。定住も市が一生懸命取り組んでいます。行政の手の行き届かないところなど、調整役を会議所でできないかなどと考えています。

それと、高速道路の割り引きに向けた陳情・要望活動をしようと考えています。これは、庄原の観光誘致にとって



木山 耕三 市長
きやま・こうぞう

平成29年新春座談会



皆さん、明けましておめでとうございます。新しい年の幕明けです。今月は、平成29年への思いや庄原市のまちづくりをテーマに、庄原商工会議所会頭佐々木満さん（写真左）、備北商工会会長石川芳秀さん（写真左から2番目）、東城町商工会会長後藤茂行さん（写真右）と木山耕三市長による座談会をお届けします。

進行…行政管理課広報統計係

—平成28年を振り返ると、どのような年でしたか。

市長 スポーツに始まりスポーツに終わった年だったと思います。特にオリンピックイヤーで、庄原市出身の金藤理絵選手が、広島県でも44年ぶりに金メダルを獲得しました。また、カープは25年ぶりのリーグ優勝を果たしました。

そして、大相撲庄原場所。大相撲の話がでて、お三方に相談したとき「開催しよう」と賛同してもらいました。まさにスポーツイヤーと言うにふさわしい1年でした。

佐々木 私の大きなできごとは、11月1日に庄原商工会議所の会頭に就任したこと。そして、会議所というよりは、まち全体を見ると、カープの優勝、大相撲庄原場所、そして金藤選手の金メダル獲得と、ここ数年、世相を反映して世知辛いニュースが多かったのですが、ことは、カープの優勝のおかげでまちが盛り上がりました。まさに「景気は気から」を実感しました。また、市内への観光客が



備北商工会
石川 芳秀 会長
いしかわ・よしひで

農業に関わる小売業者の創業を 支援し商工会を元気に

も、また市民にとっても非常に利便性の向上などの効果があると思っています。

あとは、企業にとって人口減少は、「消費」だけでなく、「労働力の確保」に深刻な影響を与えます。会社の福利厚生や、最近ではワークライフバランスなどの働く環境が不十分では求職者に見向きもされないと思っているのです。こういった部分の「啓発活動」をしていき



たいと思っています。

ひとつ大きな課題として、人材育成、人材確保の問題があります。管轄内の全企業の、いわゆる中堅クラスの職員を集めた塾のようなものができないか検討しているところですが、単にスキルを磨くだけではなく、必然的に郷土愛が生まれるようなものになりたいと思っています。

石川 備北商工会は10年前に5つの商工会が合併し、平成29年の春に10周年を迎えます。合併当時の商工会員の数は467でしたが、現在は375に激減しています。合併して10年たちますので、一



深刻な状況になることが予想されます。行政に頼るだけでなく、会員企業も「自分ごと」として、子育て支援や社員の安住化などを重要な経営課題として取り組んでいかなければならないと思います。

石川 いかにして庄原市に住んでもらうかという課題があるのなら、安心して子どもを産み育てることができ環境



庄原商工会議所
佐々木 満 会長
ささき・みつる

頼りになる攻める商工会議所を目標 にまちづくりを

観的にまちを見る事ができません。特にオープンガーデンについては、受け入れる人は大変な苦勞がありますが、「庄原のために」との郷土愛のもとに取り組まれています。本当に庄原らしい立派な事業だと思えます。ですから、市外から見られたときには「庄原はいつもまとまっているね」と言われます。

若い人たちがいないと、企業もまちもだめになっていきます。子育て支援政策が最重要課題とされているのなら、徹底的にこれに人・物・金を投資していただきたい。企業も人口減少が進めば、売り上げの面でも人材確保の面でも

体感を醸成し、組織の強化を考えています。商業・工業・青年・女性部会の4部会からなる部会制を敷いていますが、今、商業でも工業でもないその他という分類があり、これが全体の約3分の1を占めています。

その他というのは「農業関連事業者」のことで、農業にかかわる小売業などをしていきます。そこに着目し、新たに農林水産部会というものをづくり事業者の創業支援などができればと思っています。それで小規模事業者をとにかく増やし、その中で商工会員も増やしていくような仕組みをつくらうと思っています。

後藤 「会員サービスの向上を図り、地域経済の活性化に努める」「地域資源を活用した地域づくりの貢献に努める」といった本来の事業に加え、経営発達支援事業を策定して、もつと元気なまちにしようという取り組みをしています。

今までと違うのが、個社を支援するというところです。それにより東城全体への波及効果も期待しつつ、抽出した企業を磨き上げて、100年続く企業に育てようという企

をつくれればよいと思います。

また、縦割りのではなく横割りの事業が実施できればよいと思っています。そうすれば、お互いに連携をとりながら、効率的なお金の使い方ができるのではないかと思います。そして、今回座談会を設けてもらったのですが、商工会議所法と商工会法という、適用されている法律が違います。会議所と商工会は同じようなことを行っています。今後こういった話し合いのできる機会ができれば、効率的な事業展開ができると思います。

後藤 商工会と市がもつと情報を共有し、連携を取り、商工会に頼ってもらいたい。市の融資制度なども商工会に任せてもらいたい。会社が大変なときは専門的な商工会に任せてもらいたいし、行政と商工会とで連携できることを模索してもらいたい。それで、地域の企業が強くなる方策と一緒にとっていききたい。商工会と市が同じようなことをするのはなく、得意分野を任せてもらうことが、これからの商工会・商工会議所の役割だと考えています。



画です。そんな中で、どうしてもしたいと思っていることは、商工会議所や備北商工会、そして市との連携を深めいろいろ企画に参画し、東城町商工会ももつと連携しつつさらにいいまちづくりができるのではないかと思います。それをぜひ進めていきたいと考えています。

―庄原市がどのようなまちに

なったらよいでしょうか。まちづくりへの提言をお聞かせください。

市長 人口が減っていく中で、子どもたちやその親が安心して生活できるようなまちづくりをしていかないといいけないと思っています。

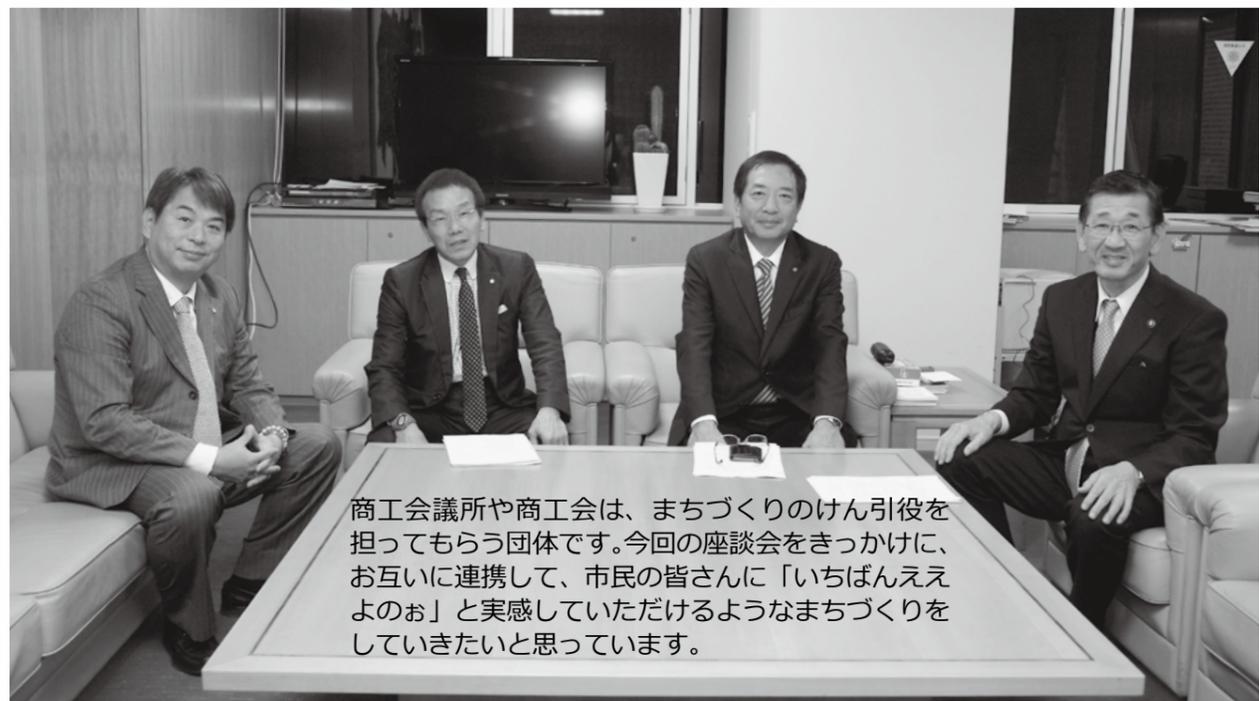
子育てをしている人に、「庄原は子育てがしやすい」と選んでもらえるまちにしたいかないと、まちのにぎわいは失われていくのではないかと思います。

佐々木 わたしは26年前に庄原に来たので、もともと地域で生まれ育った皆さんより客



東城町商工会
後藤 茂行 会長
ごとう・しげゆき

行政と連携し 地域の企業づくりをしたい



商工会議所や商工会は、まちづくりのけん引役を担ってらう団体です。今回の座談会をきっかけに、お互いに連携して、市民の皆さんに「いちばんええよのお」と実感していただけるようなまちづくりをしていきたいと思っています。

市・県民税の申告

市・県民税の申告時期が近づいてきました。申告相談の受付期間は、2月16日(木)から3月15日(水)の間で、地域ごとに9ページから11ページの日程表のとおり実施します。申告が必要な人は、期間内に忘れずに申告してください。

《申告が必要な人》

次の内容に該当する人は、市・県民税の申告が必要です。

- 平成29年1月1日現在、庄原市に住所がある人で、平成28年中(1月1日～12月31日)の所得の合計額が基準額(28万円)を超える人
- 給与収入(賃金・パートを含む)の場合、年末調整をしていない収入が93万円を超える人
- 年金収入の場合、148万円(65歳未満の人は98万円)を超える人
- サラリーマン(給与所得者)で、給与以外の所得がある人
- 年金所得者で、公的年金など以外の所得がある人

※所得証明などが必要な人は、基準額以下でも申告が必要です。

《確定申告が必要な人》

次の内容に該当する人は、所得税の確定申告が必要となります。

- 事業所得や不動産所得、譲渡所得などがある人で、平成28年中の所得の合計額が所得控除の合計額を超える人
- サラリーマンで、①給与の収入が2千万円を超える人
- ②給与所得以外の所得が20万円を超える人
- ③給与を2カ所以上からもらっている場合は、従たる給与の収入と給与所得以外の所得の合計が20万円を超える人
- ④年の中途に退職して、年末調整を受けていない人

《申告に必要なもの》

- 印鑑
- 農業や営業などの事業所得、不動産所得のある人は、「収支内訳書」または「月別集計表」など、収入や必要経費を整理したもの
- 給与・年金の源泉徴収票や支払証明書
- 生命保険料控除や地震保険料控除、寄附金控除などを受ける人は、支払証明書
- 国民年金の控除を受ける人は、保険料控除証明書
- 医療費控除や雑損控除を受ける人は、領収証や明細書(保険などの補てんがある場合は、その明細書など)
- 新規に障害者控除を受ける場合は、身体障害者手帳など障害の程度を証明するもの
- 肉用牛の免税を受ける場合は、肉用牛売却証明書
- 住宅借入金等特別控除(2年目以降)を受ける人は、住宅取得に係る借入金の年末残高等証明書など
- 所得税の納税・還付に金融機関の預金口座の利用を希望する方は、口座番号・通帳登録印

マイナンバーの確認と本人確認にご協力ください

マイナンバー(個人番号)を申告書などに記載し提出する(マイナンバーを提供する)場合には、「マイナンバー(個人番号)の確認」と「本人確認」を行います。

そこで、申告相談には、申告する方全員分の本人確認のための書類の写しを添付する必要があります。あらかじめ「通知カード」と「本人確認書類」または、「マイナンバーカード(個人番号カード)」の写しを忘れずに準備してください。(郵送での提出の場合も写しの添付が必要です。)

なお、申告内容によっては、写しが必要なく、お返しする場合がありますので、ご了承ください。

本人確認書類

◆マイナンバーカード(個人番号カード)をお持ちの方は

●マイナンバーカードだけで、本人確認(番号確認と身元確認)が可能です。

◆マイナンバーカードをお持ちでない方は

番号確認書類	+	身元確認書類
《ご本人のマイナンバーを確認できる書類》		《記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類》
●通知カード ●住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載があるものに限ります。) などのうちいずれか1つ		●運転免許証 ●公的医療保険の被保険者証 ●パスポート ●身体障害者手帳 ●在留カード などのうちいずれか1つ

庄原地域 会場：市役所3階防災対策室 ☎0824-73-1146		
月日	午前(受付：8時30分～11時30分)	午後(受付：13時～16時30分)
2/16(木)	春田町 峰田町のうち 津谷、仲蔵	峰田町のうち 峰、発展、赤川
17(金)	本村町のうち 上本 峰田町のうち 雪霜、片山、元実、大谷	本村町のうち 下本 上谷町
20(月)	本村町のうち 中本	川北町のうち 市場、茶屋、富田
21(火)	川北町のうち 大津恵、合の峠、田の平、盤の谷、秋国	川北町のうち 天満、下重行、上重行
22(水)	川北町のうち 八幡 門田町	川北町のうち 須川 濁川町
23(木)	実留町のうち 3区、4区	実留町のうち 1区、2区 一木町
24(金)	高町のうち 上組、市場	高町のうち 高取、上組上、三協、夜燈
27(月)	高町のうち 貝六 小用町	川西町
28(火)	殿垣内町 平和町	本郷町 尾引町
3/1(水)	木戸町	高茂町 水越町
2(木)	山内町のうち 行里、日向	山内町のうち 隠地、山王、七塚開拓 西本町一丁目
3(金)	戸郷町 中本町一丁目	市町 田原町
6(月)	宮内町	板橋町
7(火)	新庄町 西本町四丁目	是松町 高門町
8(水)	上原町のうち 南	上原町のうち 1区 掛田町
9(木)	七塚町のうち 東 西本町三丁目	七塚町のうち 西 本町
10(金)	川手町のうち 上組、中組	川手町のうち 沖組、下組 永末町
13(月)	中本町二丁目 東本町一丁目	三日市町(上原町のうち北後迫を含む) 東本町四丁目
14(火)	大久保町 東本町二丁目	西本町二丁目 東本町三丁目
15(水)	事務整理日(申告書の再提出・補完など)	

郵送による住民税申告を希望する場合は、市役所または最寄りの自治振興センター、庄原農協各支店に申告書などを用意しています。問い合わせ 税務課市民税係 ☎0824-73-1146

《お気をつけください!》

◇源泉徴収票や各種証明書は、必ず原本を持参してください。
◇申告用紙などの送付の有無に関係なく、8ページの申告が必要な人は、必ず申告してください。

◇市の相談会場にいられた場合でも、税務署へ相談を願います。
◇申告は郵送(3月15日消印有効)でもできます。

※郵送による住民税申告を希望する場合は、市役所本庁・支所または最寄りの自治振興センター、庄原農協各支店に申告書などを用意しています。

《ご協力ください》

①医療費控除のある人は、領収書などを個人別、医療機関別、日付順に分けて集計し、当日持参してください。
②農業所得の申告をする人で、「収支内訳書」または「月別集計表」を作成していない人、医療費控除を受ける人で集計をしていない人は、会場から集計していただきますので、時間がかかる場合があります。

③簡易申告日は、原則、年金所得のみの人と給与の還付申告などの簡易な申告をする人の相談日です。
④事務整理日は、原則、申告書を再提出・補完などをする人を対象とします。
⑤各地域の割当日に申告してください。

⑥申告者が集中した場合は、会場ではしばらくお待ちいただくことがあります。
⑦税務署から申告書などが送付されている場合は、忘れずにご持参ください。
⑧各地域とも受付時間をご確認のうえ、必ず時間内にお越しください。

※土地・建物や株式などの譲渡、先物取引・山林所得、雑損控除、住宅借入金等特別控除(1年目)のある人は、直接庄原税務署へご相談ください。

問い合わせ

税務課市民係

☎0824-73-1146

各支所地域振興室・市民生活室市民生活係

庄原税務署

☎0824-72-1001

総領地域		比和地域		高野地域		口和地域		東城地域		西城地域	
会場	総領支所2階会議室 ☎0824-88-3063	比和自治振興センター2階特設会場 ☎0824-85-3001	高野支所2階特設会場 ☎0824-86-2115	会場	口和自治振興センター第2会議室 ☎0824-87-2213	東城支所3階大会議室 ☎08477-2-5121	西城支所2階大会議室 ☎0824-82-2124	会場	東城支所3階大会議室 ☎08477-2-5121	西城支所2階大会議室 ☎0824-82-2124	
月日	受付 9時~11時30分・13時~16時	受付 9時~11時30分・13時~16時	受付 9時~11時30分・13時~16時	月日	受付 9時~11時30分・13時~16時	受付 8時30分~11時・13時~16時30分	受付 9時~11時30分・13時~16時	月日	受付 8時30分~11時・13時~16時30分	受付 9時~11時30分・13時~16時	
2/16(木)	全域	簡易申告日 (年金、給与の所得税還付申告など)	新市のうち 別所上市、和手川、土手、川角、東半戸	2/16(木)	常定	戸宇	入江(小別当、入江住宅、的場、十日市上)油木(上組、平組、灰庭)	2/16(木)	常定	入江(ひばり団地、荻野、小坂、胎蔵寺)油木(石原組、衣木組、中組、門平組)	
17(金)		木屋原下、絞り	新市のうち 上本町、下本町、祇園町	17(金)	金田本谷、塩谷	新免、三坂	大屋(大屋大戸、塩田、下本谷、本谷陽、本谷)高尾(下高尾)				
20(月)		小和田南	新市のうち 新町、札幌	20(月)	石谷、下金田	帝釈未渡、帝釈始終	大屋(寺谷、三田、二本木、黒谷上、黒谷下、上今西、今西住宅)高尾(上高尾、植木)				
21(火)		小和田東	新市のうち 殿垣内、西町	21(火)	元恒、出雲石	帝釈山中、帝釈宇山	八鳥(八日市上、八日市下、清正、隠地、日南、小原谷)				
22(水)		小和田北	新市のうち 市原南 全域	22(水)	宮下、宮下ハイツ、大久保	森	八鳥(重国谷、法京寺、内京、奥八鳥)中迫				
23(木)	黒目 亀谷のうち 五郎丸を除く 五箇のうち 矢谷	福田上	和南原のうち 深石、隣組、和南原開拓	23(木)	中郷、福祉村、深屋	川鳥、保田	簡易申告日(西城、大佐、中野地域で給与・年金所得のみの人)				
24(金)		福田下	和南原のうち 水谷、寸為、貝崎	24(金)	宮沖、永田市場、大塩	田黒、菅、受原	平子(奥名上、奥名下、中平子、土井原)三坂(上市場、下市場)				
27(月)	亀谷のうち 五郎丸 五箇のうち 矢谷を除く 上領家 中領家	元常	和南原のうち 篠原、三沢、奥三沢	27(月)	池津、矢淵、湯木市場	竹森、千鳥	平子(竹原上、竹原下、竹之河内、馬場瀬、丑之河)三坂(三坂中東、三坂中西、岩祖)				
28(火)		比和谷	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	28(火)	永石、永沢、一日市	内堀、小串	中野(下今西、有田、本郷、一日市、亀崎、宮の段)				
3/1(水)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	比和上、比和中、比和下	下湯川のうち 下湯川中、下湯川下	3/1(水)	伊与谷、岩根、川東、藤根	小奴可(川より西)、塩原	中野(兼利、胎蔵寺、荒植住宅、中野住宅、西城病院、小原、大原山)				
2(木)		布見	下湯川のうち 尻無、土居	2(木)	竹地本谷、芦原	小奴可(持丸、板井谷、川より東)加谷	簡易申告日(西城、大佐、中野以外の地域で給与・年金所得のみの人)				
3(金)	下領家、上市	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	上湯川のうち 俵原・餅実、笹谷	3(金)	槇原、麻志、落合、真金原	久代	西城(横町1~2、本町、中町)小鳥原(一の組、地明)				
6(月)		稲草西、木屋	永原	上湯川のうち 郷原、上湯川中	6(月)	大佐古、原畑、大月市場	栗田(東区・南区)	西城(十日市上・中・下、明神町1~3)小鳥原(仲仙道、保賀谷、坂根)			
7(火)	山王		岡大内 全域	7(火)	岡組、上組、皆原	栗田(中区・北区)	栗(栗上、栗中、栗沖)熊野(別所、田鋤、梶谷)				
8(水)	全域	石ヶ原	高暮 全域	8(水)	日南、吉木	東城	栗(栗下、大戸1~2)熊野(長者原、下尺田、中尺田、上尺田)				
9(木)		越原	中門田 全域	9(木)	向住	川西(宮平、比奈、上市、新丁、川西下)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)				
10(金)		古頃上、中先途	上里原 全域	10(金)	木原後庵、宮内市場	川西(上記以外)	大佐(五日市1~3、五日市中、中央区、五日市上)福山				
13(月)		古頃下、甲之邑	下門田 全域	13(月)	桑垣内、中組、大草黒谷	川東(久松、下1~6)、福代	大佐(松が平上、松が平下、大佐上、大佐下、大佐沖)				
14(火)		木屋原上、木屋原中	奥門田 全域	14(火)	田口、熊谷、紙谷	川東(上記以外)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)				
15(水)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	15(水)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)				

新しい民生委員・児童委員

問い合わせ
 社会福祉課生活福祉係
 ☎0824-73-1166
 各支所地域振興室・市民生活室

任期満了に伴い、民生委員・児童委員が改選されました。

12月1日付で厚生労働大臣から委嘱を受けた161人が、受け持ちの区域ですでに活動を行っています。任期は3年（再任を含む）です。

民生委員児童委員は高齢者や障害者、児童、ひとり親家庭をはじめ、日常生活で悩みを持っている人の相談に応じ、必要な援助を行いながら、地域社会の福祉の増進に努めています。

委員は、公正中立な立場で相談に応じ、秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

[庄原地区]

氏名	担当区域
井貝 好枝	大黒東
岩崎 浩司	大黒上、裁判所通
和泉 文枝	大胡、実業通
浅井留美子	上本町、中本町、下本町、東本通1
三上 敏枝	新道
松本 正行	西下、西中、西県住
豊田 正	西上
金近 敦子	紅屋
伊達 泰雄	東本通2・3、東下、東上
加藤 義孝	大歳上、大歳県住
山平 孝之	大歳下
永迫 英昭	宮の下
貝崎 若子	石丸
竹本 健三	柳原
才木 雅仁	川手町上・中
竹久 京子	川手町沖・下
三上 一城	宮内町
永井 敏行	永末町、大久保町
松苗 富江	【主任児童委員】庄原地区全域
塩本千恵子	【主任児童委員】庄原地区全域

[本田敷信地区]

氏名	担当区域
高尾多鶴子	野谷、吉備谷、上表、中表、下表、岩月
小池 毅司	後迫、祇園谷、三十戸、明善、青竜
藤川 美香	山王、月貞寺、上谷郷、太郎丸、横呂、上谷中、天王、灰是
日雨孫厚子	発展上、発展中、発展下、和魂上、和魂下、日南、大仙、大歳
國本加代子	片山、雪霜、元実、大谷、津谷仲蔵、山津田、一心、誠心上、誠心中、誠心下
穂崎 恵子	赤川上、赤川下、春田上、春田下、大原、野本
倉石 憲良	【主任児童委員】本田地区全域
加渡勇三郎	実留1区・2区・3区
谷口 澄子	実留4区・一木町
井上 隆彰	新庄東一部【主任児童委員兼務】敷信地区全域
大前 喜和	板橋東
松本 幸枝	原手北、西原
長尾 正治	新庄西
山本トシコ	池の内、原手南
大掛美紀子	高門町
矢吹 景子	是松町、新庄東

[高北地区]

氏名	担当区域
森江 光明	高取、上組上・下、段、正本、寺川
松井いずみ	【主任児童委員】高地区全域
樺 茂則	市場、貝六、折坂
佐々木弘子	馬場、浜田谷、高町郷、明賀
守谷 隆昭	川西町(明賀を除く)
林 春幸	小用町、植松
渡邊 真雄	市場、茶屋、富田
桑原 光雄	天満、八幡
横山 長子	大重
堀川美代子	秋国、ミツワ
大迫 孝	須川、山奥
藤本 信明	川西、川東、別作
佐竹美佐枝	門田町
高橋 秀則	【主任児童委員】北地区全域

[東山内地区]

氏名	担当区域
梶山 剛	山の崎住宅
飛谷 眞良	三日市上組、上町、中組、中本町、東町、栄町
森藤 義昭	南胡町、上胡町、刈屋口、北後迫
調整中	寺町、寺町東、南の里、さくらもみじ園、鳥落、大成
黒永 弘	戸郷、戸郷雇用促進、戸郷生協
爲藤 護	林正、熊野、国兼、隠地、高丸、上原サンハイツ
咽原 章	上元組、下元組、吉井、大深、江木、小深、南後迫
永迫 眞二	金信、八幡、蜂原、旭区、中原
中村 好文	諏訪、倉組、森谷、七塚下組、畜産試験場
新枝 正和	田原上、田原下、市上組、市中組、市下組、夕穂の市、金佐谷
瀬王多鶴子	掛田上、掛田下、ハビネスヒル
友國 貴視	【主任児童委員】東地区全域
福田 秋美	本郷・殿垣内
原田 瑞子	日向、行里
國近 浩二	隠地、山王
井田 聖子	木戸町、七塚開拓
原田 正幸	平和町
正長みどり	尾引町
三上 智道	高茂町
水永 邦弘	水越町
実安 裕美	【主任児童委員】山内地区全域

[西城地区]

氏名	担当区域
田村 富夫	本町、横町、明神町1・2・3
神本 久美	中町、十日市上・中・下、小別当、ひばり団地
調整中	五日市1・2・3、五日市上・中・中央区
松本 公子	大佐上・沖・下、松ヶ平上・下
藤原 謙治	荻野、的場、入江住宅、小坂、大戸1・2、大屋大戸
竹嶋 満	粟上、栗中、栗下、粟沖、竹原上、竹原下
新田 晴士	奥名上・下、中平子、土井原、竹之河内、馬場瀬、丑の河
宮本 智弘	一日市、亀崎、宮の段、有田、本郷、大原山、小原、福山
坂本 睦子	兼利、胎蔵寺、荒禰住宅、中野住宅、西城病院
藤田 正雄	内京、隠地、日南、小原谷、重国谷、清正、法京寺、八日市上・下
田平 訓三	塩田、本谷、下本谷、本谷陽、寺谷、二本柵、黒谷上・下、中迫、三田
竹内 隆文	上尺田、中尺田、下尺田、長者原、別所、田鋤、上今西、下今西、今西住宅
柳生 光明	地明、仲仙道、保賀谷、坂根、一の組、梶谷
長尾 充久	上組、平組、灰庭、石原組、衣木組、中組、門平組
曾利 雪子	上市場、下市場、三坂中東・三坂中西、岩祖
鉄岡 誠	上高尾、下高尾、植木、奥八鳥
光永 啓子	【主任児童委員】西城地区全域
秋山 和典	【主任児童委員】西城地区全域

[口和地区]

氏名	担当区域
市山みち子	湯木(伊予谷、岩根、川東、永石、永沢、一日市、池津、矢淵、藤根)
川上 良美	湯木(湯木市場)、永田(中郷、深屋、大塩)
前岡 君枝	永田(宮沖、宮下、大久保、元恒、出雲石)
兒玉 富江	金田全域
為田 轟	常定全域、永田(永田市場)
吉野 百三	宮内全域
定本 賢一	向泉全域
松島 准司	大月全域、竹地谷(下禰原・上禰原)
今井 光男	竹地谷(下本谷、中本谷、上本谷、下芦原、上芦原、麻志、落合、真金原)
家島 英明	【主任児童委員】口和地区全域

[東城地区]

氏名	担当区域
政野 邦子	川西(宮平、比奈、陰地、川西住宅、宮平市民住宅、宮平団地、東寿園、有栖川荘)
山岡 克志	川西(促進住宅、川西下1)
平木 幸夫	川西(川西下2~4、旭ヶ丘第1・第2住宅、キャッスル伊藤、リバーコート川西)
中間 武	東城(上市1~6、上の町1~6)
村上 聖子	東城(備中町、上・中・下本町、浜栄町)
木村 豊彦	東城(館町全域、天神団地)
斎藤 時子	川西(大正町、新町、新丁上、新丁中)
金藤 政子	川東(若松、日東住宅、東本町、大橋通り、昭和町、朝日町)
名越 光子	川西・川東(桜町全域、山鉄第二自治寮、川東下5・6、竹屋アパート)
松木 茂穂	川東(坂本、市頭中・下、佐川アパート、福田アパート、幟町、吉岡ハイツ)
藤尾 勝	川東(野組、川東上、聖団地、久松、西佐川アパート、川東下1~4、川東中央、NTT社宅)
岩田 光範	川西(新丁奥、新丁下、下川西下、下川西中、下川西奥、鯉の池)
金丸 和夫	福代全域、川東(川東第1・第2住宅、福代住宅、市頭上、ファインコーポ)
西口 晴恵	戸宇全域

[比和地区]

氏名	担当区域
石寺 武試	比和谷、比和上
岩倉 重視	比和中、比和下、布見
加藤 為子	永原、山王、石ヶ原、越原
南場 賢治	古頃全域
細田 絹子	木屋原全域、元常
福光 末子	福田全域
石原 雅之	絞り、小和田南
白幡 憲壯	小和田北、小和田東
森沖 美幸	【主任児童委員】比和地区全域

[高野地区]

氏名	担当区域
盛原 勝	湯川全域
落合 祐一	南全域、新市(別所上市、和手川、新町、札場)
種元富美子	新市(祇園町、上本町、下本町、西町、土手、殿垣内、希望ヶ丘、神野瀬タウン)
佐中 昭男	新市(市原、東半戸、川角)、和南原(隣組、寸為、開拓、三沢)
戸田 誠治	和南原(篠原、深石、水谷、貝崎、奥三沢)
山下 信尊	奥門田全域
熊川 千里	中門田全域、岡大内(半戸、大野、大内)
馬舩 輝雄	岡大内(岡)、下門田全域
草谷 末廣	高暮全域、上里原全域
児玉 光子	【主任児童委員】高野地区全域

※調整中の地域については、民生委員推薦会を経て、候補者を広島県の審議会へ進達します。

氏名	担当区域
柳生香代子	小奴可(日野原、栃木、後田、西組、寺迫、板井谷、持丸)
川島 久司	小奴可(市場、弓場、鳥長、笑田)
谷川あけ美	小奴可(明神、奴可部、三門、駅道、妙見)、加谷全域
森田 淳三	内堀・塩原全域
大原 元治	千鳥・小串全域
佐藤 和義	森(森1~3、森7~9)、川島(川島1)
吉本 一徳	川島(川島2~5)、保田全域
高柴 和哲	森(森4~6)、田黒全域
奥田 泰幹	菅(篠原、菅1~4、駅前)、受原全域
恩地健太郎	竹森全域、山田
若林 元美	粟田(東区全域、福永、沢田、平組、近光)
若林美津恵	粟田(南区全域、西の谷、堀谷、清実)
田邊 和幸	粟田(北区全域、朝倉、石寺、成末)
池田 秀子	帝釈山中全域
瀧口 安則	帝釈始終全域(雨連を除く)
三好 和子	帝釈未渡全域、帝釈始終一部(雨連)
田邊 正子	帝釈宇山全域
藤原つたこ	久代(久代10区~15区)
瀬尾 貢	久代(久代1区~9区、久代16区)
田中美保子	三坂・新免全域
高尾 純子	【主任児童委員】東城地区全域
田邊 恵子	【主任児童委員】東城地区全域

[総領地区]

氏名	担当区域
延清 勝子	黒目全域
佐々木 泉	原谷、小坂、本谷、高田、段畑、矢谷、土居、上野
中田 博章	上領家全域、牛の子谷、宮本、万我、田野河内、松山、田尻、砂、徳原
藪木 安仲	五郎丸、中領家全域、竹の下、栃木
松山 恭子	下領家全域
加藤 秀明	敷尾、長谷、平井川の里、上市、森藤、大谷、新制、日南の里、田町、郷原
松田 明美	下市の里、新町、本町、鍛冶屋小路、川井町、馬場・竹の花
宗兼 安子	五萬の里、田総の里、木屋全域
迫江 茂幸	【主任児童委員】総領地区全域

市職員の給与などを公表

総務課人事秘書係 ☎ 0824-73-1125

1 職員の給与の状況

(1) 平成27年度の人件費（普通会計決算）

住民基本台帳人口 (平成28年1月1日)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率 (B/A)
37,557人	311億3,700万円	9億2,088万円	41億1,695万円	13.2%

(2) 平成27年度の職員給与費（普通会計決算）

職員数A	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	
465人	16億9,051万円	2億8,440万円	6億3,796万円	26億1,287万円	562万円

(注) 職員数は平成27年4月1日現在の数。職員手当には退職手当を含まない。

(3) ラスパイレス指数（一般行政職）

区分	平成26年度 (4月1日時点)	平成27年度 (4月1日時点)
庄原市	96.5	97.0
全国市平均	98.6	98.7

(注) 1. ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100として、庄原市職員の給与水準を比較した数字。2. 全国市平均は政令指定都市を除いた数値。3. 平成28年度の指数は現時点で未公表。国の公表後、市ホームページへ掲載。

(4) 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額（一般行政職）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
庄原市	40.9歳	306,845円	328,863円
広島県	44.3歳	342,353円	383,500円
国	43.6歳	331,816円	410,984円

(注) 1. 「平均給料月額」とは、平成28年4月1日現在の職員の基本給。2. 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養、住居、管理職手当などの諸手当の額を合計したもの。

(5) 職員の初任給（平成28年4月1日現在）

区分	一般行政職	
	大学卒	高校卒
庄原市	178,200円	150,500円
広島県	183,300円	149,000円
国	178,200円	146,100円

(6) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額（平成28年4月1日現在）

区分	一般行政職	
	大学卒	高校卒
経験年数10-15年	260,757円	241,333円
経験年数15-20年	295,612円	270,000円
経験年数20-25年	357,319円	318,676円

「地方公務員法」および「庄原市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、庄原市人事行政の運営などの状況を公表します。（詳細は市ホームページに掲載しています。）

市の職員の給与は、国や他の自治体の職員の給与などを考慮したうえ「庄原市職員の給与に関する条例」などで定めています。

2 特別職の報酬など（平成28年4月1日現在）

区分	報酬月額など	期末手当
市長	860,000円	(27年度支給割合) 3.95月分
副市長	700,000円	
教育長	620,000円	
議長	410,000円	(加算の状況) 役職加算15%
副議長	355,000円	
議員	325,000円	

3 職員の任免および職員数

(1) 職員の採用状況（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

行政職	試験区分	
	一般事務	採用者数
行政職	技師(土木)	1人
	保健師	1人
	保育士	3人
	教育委員会管理主事	1人
	医師	1人
	看護師・准看護師	4人
医療職	作業療法士	1人
	計	25人

(2) 職員の退職の状況（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	市長事務 部局など	西城市民 病院	計
定年退職	15人	2人	17人
普通退職	12人	1人	13人
死亡退職	1人	0人	1人
合計	28人	3人	31人

(3) 部門別職員数（平成28年4月1日現在）

部門	区分	職員数		対前年 増減数	
		平成27年度	平成28年度		
普通会計部門	一般行政部門	議会	6人	6人	0人
		総務	138人	137人	△1人
		税務	27人	26人	△1人
		労働	0人	0人	0人
		農林水産	50人	45人	△5人
		商工	17人	18人	1人
		土木	54人	52人	△2人
		民生	103人	109人	6人
		衛生	30人	30人	0人
	計	425人	423人	△2人	
	教育	40人	38人	△2人	
	警察	0人	0人	0人	
	消防	0人	0人	0人	
小計	465人	461人	△4人		
計部門	公営企業等	病院	59人	66人	7人
	水道	20人	20人	0人	
	下水道	11人	11人	0人	
	その他	34人	35人	1人	
	小計	124人	132人	8人	
合計		589人 (821人)	593人 (823人)	4人 (2人)	

(注) 1. 職員数は一般職に属する職員数。2. []内は条例定数。

市職員を募集

《追加募集》

●採用する職種・予定人員・応募資格
 職種 保健師
 採用予定人員 1人

●応募資格 昭和61年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人または平成29年3月31日までにこの資格を取得する見込みの人
 ※資格を取得する見込みの人も応募できますが、平成29年3月31日までに資格を取得することができない場合は、正式採用される資格を失います。

●申し込み手続

- ① 試験案内・申込書の入手方法
 総務課人事秘書係・各支所総務室
- ② インターネットの利用
 市ホームページ (<http://www.city.sho-barahiroshima.jp>) に掲載中の試験案内から印刷してください。
- ③ 郵送による請求
 庄原市総務課人事秘書係（〒727-8501 庄原市中本町一丁目10番1号）宛てに返信用封筒を同封してご請求ください。

×横24センチに宛先を明記し、120円切手を貼ってください。
 (2) 提出書類 申込書に必要事項を記入し、添付書類と併せて総務課人事秘書係へ提出してください。
 (3) 申込締め切り 1月16日(月) 必着
 ※郵送の場合は1月16日(月) 必着

●試験の方法

試験は第1次試験および第2次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者で行います。
 【第1次試験】
 試験日 1月28日(土) 7時45分受付開始
 試験会場 庄原市役所本庁舎（庄原市中本町一丁目10番1号）
 試験科目 教養試験、事務適性検査、作文試験

【第2次試験】

試験日 2月18日(土)
 ※会場、時間、試験内容などの詳細は、第1次試験合格者通知などでお知らせします。

●採用予定年月日

平成29年4月1日

●問い合わせ

総務課人事秘書係
 ☎ 0824・73・1125
 ※詳しくは、「平成28年度庄原市職員採用試験《追加募集》案内」をご覧ください。

(7) 一般行政職の級別職員数(平成28年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事	26人	6.7%
2級	主事	45人	11.7%
3級	主任主事	147人	38.1%
4級	主任	41人	10.6%
5級	係長級	83人	21.5%
6級	課長級	38人	9.8%
7級	部長級	6人	1.6%
計		386人	100.0%

(注) 1. 給与条例に基づく給料表の級区分による職員数。2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務。

グリーンケミカル(株)の破産手続き終了と
補助金返還金の取り扱いについてお知らせします。

木質バイオマス事業について

林業振興課管理係 ☎0824731137

グリーンケミカル(株)の破産処理について

①破産処理の経過について

市は、木質バイオマス利活用プラント整備事業(以下「補助事業」という。)に係る補助金返還請求金額(※表2)を回収するため、グリーンケミカル(株)(以下「G C(株)」という。)に対する債権者破産を広島地方裁判所へ申し立て、同裁判所破産管財人により破産処理が進められていたが、平成28年10月20日に破産手続きの一切が終了しました。

市は、破産処理の中で、G C(株)の決算処理において、関連会社の(株)ジュオンや(株)コスモエースへの返済が不適正であり、元代表者への責任追及を要すると主張し、同裁判所および破産管財人に対して調査を求めましたが、裁判所は、損害賠償としての立証や回収可能性から、これ以上の調査などは難しいと判断しました。

②破産処理の結果について

市は、債権者集会への出席、裁判所への上申、破産管財人との面談などにより債権回収に努めましたが、補助金返還請求に係る債権の回収には至りませんでした。一方で、市が破産申立をした結果、庄原工業団地にあった財産(工場・土地・機械)

が全て売却されました。
なお、市が破産申立の際に同裁判所に納付した予納金(600万円)は、全額回収ができました。

◎破産処理による破産会社の財産状況

平成27年2月24日から平成28年8月25日の間に、1018万9千円が入金され、同額が支出されました。主な支出項目は、破産管財人報酬、財団債権の支払(庄原市:396万3千円、予納金の一部:113万7千円)などです。

(表1) G C(株)の財産目録(平成28年8月25日現在) 単位:千円

財産	評価額	回収額	備考
破産予納金	1,100	1,100	他の4,900千円は裁判所から市へ返却
預貯金	3	3	
土地(工業団地)	24,452	6,033	競売による配当
機械設備	3,000	3,000	売却
還付金(庄原税務署)	53	53	
計	28,608	10,189	

(表2) 補助金返還金にかかる説明 単位:千円

	市からG C(株)への請求額	市から国への返還額	破産による回収額	備考
補助金返還請求額	462,038	249,414	0円	
内訳	不適正分	238,061	0円	
	事業中止分	212,624	0円	破産処理の結果、市から国への返還金が0円となった
	事業計画変更に伴う自主返還分	11,353	11,353	0円

農林水産省(中国四国農政局)への報告

市は、農林水産省へ、G C(株)の破産による配当結果について報告し、破産手続きの完了と庄原市から国への補助事業の中止に係る返還金(事業中止分)が0円であることについて承認を受けました。

今後の取り組み

G C(株)の破産手続き終了により、補助金返還請求額の債権回収手続きは終了しました。このような結果となり、深く反省しお詫び申し上げます。
今後は、補助金事業の実施に当たりましては、リスク回避を図り適正な事業執行に努めてまいります。

木質バイオマス利活用プラント整備事業の経過

▼G C(株)が事業主体となって、平成20年度から22年度に、農林水産省より地域バイオマス利活用交付金の交付を受け、木質バイオマスから、排気ガス浄化溶液の原料やバイオプラスチックの原料となる木粉を製造する機械設備を整備しました。
▼しかし、平成22年11月末に、関連企業の(株)ジュオンの営業停止と破産申立予告告示の影響により、G C(株)も工場の操業を停止しました。
▼平成24年1月に、事業者の補助金増し請求があり、市は代表者らを告訴し、平成26年3月に有罪が確定しました。
▼平成26年10月には、G C(株)の補助金適正化法違反が認められたことから、国から不適正分の補助金交付決定の取り消しと返還を求めるという方針を受けました。
▼市は事業の中止を決定し、平成26年12月に国から補助金返還命令を受け、補助金2億3806万1169円を返還しました。
▼市は平成27年1月に、G C(株)の債権者破産を申し立て、補助金返還請求額の債権回収に努めていました。

庄原市長選挙・市議会議員一般選挙 投票日は4月9日(日)

選挙管理委員会事務局 ☎0824731126

一票を大切に!

任期満了による庄原市長選挙・庄原市議会議員一般選挙を、4月2日告示(立候補届出受付日)、4月9日投票の予定で執行します。

皆さんの一票は、これからの市政を左右する大切な一票です。棄権することなく明るい選挙で私たちの代表を選びましょう。

立候補できる人

市長
日本国民で年齢満25年以上の者

市議会議員
日本国民で市議会議員の選挙権を有し、年齢満25年以上の者

※何らかの公職についている人は、立候補に制限がある場合があります。

立候補予定者説明会を2月8日に開催します。詳しいことは、1月20日発行の行政文書でお知らせします。

投票できる人

平成11年4月10日までに生まれ、平成29年1月1日までに庄原市に住民登録をした人で引き続き3カ月以上庄原市に住所のある人

※投票日前に庄原市外へ転出した人は投票できません。

※その他、法律により被選挙権、選挙権が停止されている人は、立候補または票をすることができません。

この選挙から、候補者情報を掲載した「選挙公報」を発行します。公報は新聞折り込みで配布のほか、市役所などに備え置く予定です。



宝くじの財源で地域活動に必要な備品を整備

コミュニティ助成事業で地域づくり

企画振興課自治振興係 ☎082473731122006
危機管理課危機管理係 ☎082473731122006

市内の自治振興区や自治会などが、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受けて、備品を整備しました。

この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、財団法人自治総合センターが行う事業で、前年度の9月ごろから募集が行われます。平成28年度は次の4件

が採択され、それぞれの地域では、地域活動の基盤の整備が図られ、地域のコミュニティづくりに役立てられています。



実施団体名	整備備品	整備事業内容	上段:助成金 下段:事業費
田森自治振興区	折りたたみ式アルミ製ステージ1式 音響機器1式 視聴覚機器1式	ステージ発表に必要な機器を整備することにより、多世代の活動参加を促し自治振興区事業のさらなる発展につなげる。	2,400,000円 2,406,618円
湯釜釜峰自治会	ゼミテーブル20台 折りたたみ椅子80脚 ワンタッチテント2棟ほか	テーブルや折りたたみ椅子を整備することで、高齢者も行事などに参加しやすい環境をつくる。また、ワンタッチテントの整備により、イベントの活性化を図る。	1,900,000円 1,982,793円
本村自治振興区 和太鼓クラブ	和太鼓4台 和太鼓保管用物置ほか	新たに和太鼓を整備することで、伝統文化を継承するとともに、積極的なイベントの参加につなげ、地域の活性化に貢献する。	2,500,000円 2,550,000円
庄原幼稚園幼年 消防クラブ (事業主体:備北 地区消防組合)	幼年消防用活動資器材 幼年消防用鼓笛隊セット	鼓笛演奏を通じて、クラブ員および地域住民の防火防災意識の高揚を図るとともに、クラブ員の情操の育成につなげる。	400,000円 400,000円

耕地・山地の重複地番の解消へ 山地番の 地番変更を行います

広島県では明治以来、宅地などの耕地や山林などの山間地にそれぞれ1番から順に地番が付けられたため、「重複地番」が多く存在しています。
これを解消するため、次のとおり山地番の地番変更を行います。

平成29年度地番変更を行う区域

庄原地域（12区域）
本町、川手町、宮内町、永末町、大久保町、三門市町、戸郷町、上原町、七塚町、田原町、市町、掛田町

地番変更の方法

原則として山地番にそれぞれ「5000」を加える方法によって行います。

変更前 115番

変更後 5115番

地番の変更時期

6月中旬から順次地番区域ごとに変更する予定です。

所有者には変更通知書を送付します

地番を変更後、法務局から登記簿に記載されている所有者あてに地番変更通知書を送付します。

子育て通信 あそびびっ子

児童福祉課あんしん支援係
☎0824・73・0051

◆平成29年度 庄原市放課後児童クラブ 入会申し込みについて

放課後児童クラブは、学校の放課後や長期休業日などに留守家庭などの児童が、あそびや生活をする場です。1年毎の申し込みが必要ですので、平成29年4月から入会を希望される方は、担当窓口までお申し込みください。
※長期休暇のみ利用を希望される方も、必ず受付期間内にお申し込みください。

【対象】

新小学校1年生～6年生の児童

【申し込み方法】

申込書に必要事項を記入のうえ、担当窓口へ提出してください。印鑑が必要です。

※新1年生については、2月実施予定の各学校の入学説明会で書類を配布します。

※平成28年度に利用された方には、放課後児童クラブより書類を配布します。

※新2年生以上の新規申し込みの方は、担当窓口で入会申し込みをお願いします。

【受付期間】

▼新1年生 2月1日(水)～3月3日(金)
▼新2年生以上 2月1日(水)～28日(火)

(土日・祝日除く8時30分～17時15分)

【庄原地域】

▼庄原小学校放課後児童クラブ

▼東小学校放課後児童クラブ

▼板橋小学校放課後児童クラブ

▼永末小学校放課後児童クラブ

担当窓口 児童福祉課あんしん支援係
☎0824・73・0051

【西城地域】

▼西城放課後児童クラブ

▼美古登放課後児童クラブ

担当窓口 西城支所地域振興室（しあわせ館）☎0824・82・2202

【東城地域】

▼東城放課後児童クラブ

▼小奴可放課後児童クラブ

担当窓口 東城支所市民生活室
☎08477・2・5131

【口和地域】

▼口和放課後児童クラブ

担当窓口 口和支所地域振興室
☎0824・87・2112

【高野地域】

▼高野放課後児童クラブ

担当窓口 高野支所地域振興室
☎0824・86・2115

【比和地域】

▼比和放課後児童クラブ

担当窓口 比和支所地域振興室
☎0824・85・3001

※その他の学校区は放課後子ども教室が開設されています。生涯学習課社会教育係☎0824・73・1188までお問い合わせください。

◆平成28年度庄原市子育て支援講演会

子どもたちの発達が気になったり、育てにくいと感じたりするときなど、どのようにかわつたら良いか悩むことがあると思います。そんな子どもへのかかわり方についてお話しします。
講師 福岡 寿さん（長野県地域支援力向上スーパーバイザー、日本相談支援専門協会顧問）

「発達障害の子のいるクラスづくり」

とき 1月28日(土) 18時～19時30分
ところ 庄原市民会館 集会室
対象者 子育て支援者

「発達障害の理解と対応」

※託児有（要事前申し込み）
とき 1月29日(日) 10時～11時30分
ところ 庄原保健福祉センター和室
※託児は研修室で行います。

対象者 保護者など子育てに関心のある方

チャリを、保育所、幼稚園、小学校などで配布するほか、子育て支援センター、自治振興センターにも備えています。



イラスト：庄原北保育所園児



イラスト：八幡保育所園児

安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824・72・0110

あなたを守る！防犯の手引きを紹介します

●犯罪（刑法犯）の発生状況

広島県内の犯罪（刑法犯）



広島県内の発生状況は、平成27年11月末では1万7333件、平成28年11月末では1万5690件で、1643件減少しています。そのうち庄原市内では、平成27年11月末では94件、平成28年11月末では90件で、4件減少しています。

●窃盗犯の被害防止

庄原市内で発生した犯罪（刑法犯）で最も多いのが「窃盗犯」で、全体の約半数を占めています。「窃盗犯」には、民家や店などに侵入してお金などを盗む手口のものがあり、その被害者の4割が家などに鍵をかけていませんでした。

【手引き】

▼留守にするときには確実に鍵をかけましょう。

●特殊詐欺の被害防止

広島県警察では、振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の年間被害総額10億円以下を目標とする「なくそう特殊詐欺被害・アンダー10作戦」により、被害を1件でも1円でも減らす取り組みを推進中ですが、

広島県内の認知状況は11月末現在で約9億5200万円に達しています。

【手引き】

▼「現金送れ」はすべて詐欺です。

※正規の業者で、宅配便などで現金を送付するような指示をすることは絶対ありません。

▼即断より相談しましょう。

※一人で判断せず、家族や知人、警察など、必ず誰かに相談しましょう。

●悪質商法の被害防止

悪質商法には、①「無料で点検します」と言って訪問し、「シロアリがいる」などと言って不安をあおり、必要のない工事などの契約を迫る「点検商法」や②電話で頼んでもいない商品の購入申し込みをしたと勘違いさせ、代金引換などで商品を送り付けて代金を支払わせる「送り付け商法」などがあります。

【手引き】

▼知らないときは、きっぱり「いりません」と断りましょう。

▼業者を簡単に家の中に入れないようにしましょう。

▼個人情報情報を明かさなないようにしましょう。

▼その場ですぐに契約せず、誰かに相談しましょう。

母子保健 だより

「命の授業」について

保健医療課健康推進係 ☎0824・73・1255
文：西城中学校 養護教諭 井上京子



庄原市の母子保健事業として、庄原赤十字病院の協力のもと、助産師・看護師・保健師を講師に招き、市内の中学生を対象とした思春期講座を行っています。

西城中学校では、3年生の生徒たちが、これから大人に向かっていく今、命や性について正しい知識や考えを持ち、今後どう向き合っていけば良いかを学習しました。

1回目は、DVD視聴や、妊婦ジャケットの着用、新生児の「抱っこ体験」を通し、妊娠や妊婦・新生児についての理解を深め、妊婦が生活で大変な事や嬉しい事などについて、妊婦の生の声を聞きました。また、不妊・流産・中絶・避妊についての知識や実際の道具も目にし、性についての正しい理解を深めました。



西城中学校の授業風景

2回目は、男女交際の仕方やデートDVについて、事例を基に班で話し合い、相手の人格を尊重することを学んだ後、妊娠や出産に関わる経費や事務手続きなどについても教わりました。生徒は、「70兆通りの中から、唯一選ばれ生まれてきた一人が、自分という奇跡に感謝しています」「デートDVとは何だろうと、ずっと思っていました。が、事例検討などをしたことで、しっかりと理解することができました」などの感想を持っていました。

これからどんな大人に育っていくのか、楽しみです。

危機管理課 広島みどり信用金庫が緊急避難場所に 災害時における避難所利用に関する覚書締結



緊急避難場所になる広島みどり信用金庫本店

12月6日、市と広島みどり信用金庫は「地方創生に係る包括連携協定」に基づき、「災害時における避難所利用に関する覚書」を締結しました。この覚書に基づき、今後災害時などに一時的な避難場所として、同信用金庫本店3階会議室や4階旧直室が開放されます。避難した住民へは、同信用金庫職員の皆さんが対応します。AED（自動体外式除細動器）も常設しており、職員の皆さんは日頃から、AEDを使用した救急救命講習などを受講し、災害時の危機意識と安全確保の向上に努めています。

企画振興課 ヒゴタイの保全活動を評価 庄原市まちづくり感謝状贈呈式



市長から感謝状を受け取った藤原さん

比和町で、「ぼにばな」とも呼ばれる絶滅危惧種の植物「ヒゴタイ」の保全活動をしている「ヒゴタイの会」が、植物の生息地の環境保全活動や地域と連携した取り組みが評価され、「庄原市まちづくり感謝状」を贈呈されました。11月29日に開催された贈呈式では、会の代表である藤原群三さんに木山耕三市長から感謝状が手渡されました。会は平成18年1月から活動を開始。メンバーは現在13人で、比和町三河内にある慶雲寺そばの休耕田を「ぼにばなの咲く丘」として、比和小学校などの児童生徒と、ヒゴタイ学習を通じた保存活動を行っています。感謝状を手渡された藤原さんは「メンバーも高齢化しているが、感謝状を励みに、若い方の力も借りながら活動を行っていききたい」と話しました。

教育指導課 心を一つにしてハーモニー♪ 第2回庄原市中学校合唱コンクール



最優秀賞を獲得した高野中学校

11月15日、庄原市内全7中学校が一堂に会する合唱コンクールが庄原市民会館で開催しました。各学校が、課題曲「時を越えて」（作詞・作曲・梅野知子）と自由曲の2曲を披露しました。心を一つにして奏でるハーモニーや歌詞に込められた意味を表現して歌う姿に、各学校の特色や工夫が見られました。生徒は、「歌声と共に気持ちもすっかり届くように歌った」「各中学校それぞれの歌い方があり、美しい合唱だった」「他校の生徒が本気で歌う姿を見ることができた」など、自分たちの合唱を振り返りつつ、お互いの合唱を称え合



来場者と共に合唱

いました。来場者からは「昨年より合唱のレベルが上がった。アンサンブルが美しい」「合唱を通して、庄原市の中学生としての一体感を感じた」「澄んだ歌声に心が洗われた。来年もまた聞きにきたい」など、生徒の姿に感動した声が多く寄せられました。その後、地元コーラスグループ「東城コーレエコー」の美しい歌声がコンクールに花を添え、最後に生徒と来場者全員で課題曲を合唱し、コンクールの幕を閉じました。なお、この課題曲は、参加した3年生が20歳になる5年後の成人式で、再び心を一つにして合唱する予定です。

【結果】最優秀賞 高野中学校
特別賞 庄原中学校

企画振興課 ICカード学生証導入による連携推進 県立広島大学、広島銀行と市街地にぎわい創出協力のための基本合意書締結



3者の代表ががっちり握手を交わした
(左から広島銀行野口悟常務執行役員、県立広島大学中村健一理事長・学長、木山耕三市長)

県立広島大学と広島銀行、市の3者は、地域電子マネー「HIROCA（ヒロカ）」機能などを搭載する県立広島大学ICカード学生証を活用して、市街地のにぎわい創出に協力することに基本合意し、12月9日に広島県庁で調印式を行いました。「HIROCA」は、消費の拡大と地域経済の活性化を目的とした、広島銀行が発行運営事業主体の地域電子マネーです。すでに連携協定を締結している3者が、改めて連携を推進することで、市内で利用できる店舗が4店舗から、さらに10店舗程度増える予定です。この学生証は順次配布される予定で、学生による市内での購買や交流が、市街地のにぎわい創出に結びつくことが期待されます。

生涯学習課 ガイドの後進を育てる 文化財ガイド養成講座



熊野神社でガイドスキルを磨く参加者

市は、市民や観光客に地域の魅力を紹介する文化財ガイドを養成しています。6期目となる本年度は、書籍「日本誕生の女神」を参考に、比婆いざなみ街道沿線の文化財にスポットを当てました。32人の受講生は、9月から4回に及ぶ講座で、歴史や文化、自然について学習しました。最後となる第5回の講座では、12月7日に比婆山伝説ガイド「ツイハラの会」の角田多加雄さんと新田晴土さんを講師に招きました。信仰の対象となってきた比婆山連峰と熊野神社について学ぶとともに、熊野神社でのガイドツアー体験を通して実践的なガイドスキルを磨きました。

商工観光課 新米フェアが好評 ～ひばん・やまめしプロジェクト～



フェアの商品を手にとる買い物客

この新米フェアは、誘客促進と庄原市を訪れた方の回遊性を高め、観光消費の向上を図ることを目的に、市内の観光施設などで販売されている庄原産の新米を使用した弁当や御膳などに「新米フェア」のラベルを巻くなどして、庄原の新米のおいしさを多くの方にPRするものです。テレビ番組などでも取り上げられた効果もあり、期間中、対象となる商品の売り上げは好調でした。このプロジェクトに参加した夢ファーム永末の加藤政利組合長は「庄原のおいしい米をPRできた。今後もPR方法を考え、庄原の米の販売を強化していきたい」と話していました。

商工観光課 花と緑のまちづくりを啓発 第2回庄原ガーデニング講座



講師の大谷さん

庄原観光いちばん協議会は11月27日、第2回庄原ガーデニング講座を庄原市民会館で開催し、市内在住の52人が参加しました。講座では、暮らしのアトリエ代表の大谷朱美さんが「植物のある暮らしへのお誘い」をテーマに、おしゃれなガーデニングの実例、料理のアクセントやリラクゼーションの素材としての使用方法など、日常で実践している植物を暮らしに生かす方法を紹介。「身近なところから花と緑あふれるまちづくりを始めてほしい」と呼びかけました。参加者は、フットバス（足湯）の香りや振る舞われたハーブティーを楽しみながら受講し、「早速ハーブを暮らしに取り入れたい」などと言って、配布されたローズマリー1株を持ち帰りました。



高野のまちに光の輝き

イルミネーション点灯式・12/1、12/3

No.6

庄原市観光協会高野支部主催で、市役所高野支所周辺や道の駅たかのの施設、街路樹などがイルミネーションで飾りつけられ、12月1日には高野支所周辺を飾る「学園ロードイルミネーション」の点灯式が、同月3日には道の駅たかのの共催で、駅舎を飾るイルミネーションの点灯式が行われ、多数の市民や施設利用者が集まりました。寒空の中、点灯式が行われましたが、いづれも高野産野菜を使用した豚汁が振る舞われ、あつという間に行列ができました。参加者は「温かい豚汁ときれいなイルミネーションで心も体も温まる」と喜んでいました。高野の冬のまちなかをウインターイルミネーションが彩ります。



▲豚汁の前でできた行列

28年前をジオラマで再現

口和モーモー祭ジオラマ見学・12/2

No.5

口和自治振興センターに、28年前の第1回モーモー祭の様子を再現したジオラマが展示され、口北小学校の全児童が見学しました。

このジオラマは、元口和中学校校長の八谷勇男さんが、当時の写真を基に1年かけて作成したもので、当時の口和中学校の校舎や祭りのメインステージ、販売テント、牛との綱引きなどを細かく表現しています。児童はジオラマを囲み、じっくりと見ていました。八谷さんは「力を結集して祭りを盛り上げる住民の姿から感じた、過疎・高齢化する地域で生きるエネルギーに感動し、ジオラマを作成した。今の子どもたちにも、祭りや地元のことを忘れないでほしい」と話していました。



▲細かく再現されたジオラマに見入る児童

カーブの3投手と交流

カーブ選手とふれあいイベント・11/27

No.2

庄原市カーブ応援隊は11月27日、広島東洋カーブの九里亜蓮投手と横山弘樹投手、仲尾次オスカル投手を招き、庄原ショッピングセンタージョイフルと国営備北丘陵公園の2カ所で「カーブ選手とふれあいイベント」を開催しました。

イベントでは、選手のサイン入りグッズのほか、選手と記念撮影ができる抽選会やトークショーが行われ、集まったファンを楽しませました。

庄原市カーブ応援隊の山根英徳さんは「庄原市でカーブイベントを行えたことは、ファンにとって非常に嬉しいこと。今後も引き続き盛り上げていきたい」と話していました。



▲左からオスカル投手、九里投手、横山投手

たすきをつなぎ庄原を力走

第65回庄原市スター式駅伝大会・12/4

No.1

庄原に冬の訪れを告げる恒例の庄原市スター式駅伝大会が、12月4日上野総合公園陸上競技場を発着点で開催されました。

今回は、中学、高校、職域、一般など7部門に、87チーム522人が出場し、6区間、男子16.0キロ、女子15.6キロで健脚を競いました。

開会式では、東城中学校主将の矢田谷亜湖さんが、力強い選手宣誓を行いました。

レースは中盤から雨天となる中、1チームの大会新記録と4部門で6つの区間新記録が出る白熱のレースが展開され、ランナーは沿道からの熱い声援に背中を押されながら、力走しました。



▲第1走者が勢いよくスタート

地域と学校の連携で教育力向上

「教育プロジェクト事業」が文部科学大臣表彰受賞・12/8

No.8

総領自治振興区が取り組む「教育プロジェクト事業」が、他の模範になる、地域と学校の協働活動と認められ、文部科学大臣表彰を受賞しました。

同自治振興区では、平成26年度から、子どもの安全な居場所の確保や基礎学力の定着を図りつつ、保護者の就労しやすい環境を整えるため、小学生が対象の「放課後子ども教室」や、中学生の学力向上のための「放課後塾」などを実施しています。平成27年度には協議会を立ち上げ、地域と学校が連携して事業を展開しています。

山根京司区長は「今後も学校と連携し、子どもの安全な居場所づくりや支援活動を進めていきたい」と話していました。



▲表彰状を受け取った山根京司総領自治振興区長

そば打ちに挑戦

「十割手打ちそば」打ち方講座・11/12、11/26

No.7

比和自治振興区と比和そばの会が共催する「十割手打ちそば」打ち方講座が、比和自治振興センターで行われました。講座は2回開催され、延べ14人が参加しました。

参加者は、比和そばの会の指導を受けながら、比和町で10月に採れた「比和もえぎそば」を使い、水の量を測るところからほとんどの工程を自分でを行い、一人でそばが打てるようになることを目標に、一生懸命取り組んでいました。

そば打ちの経験がある参加者も「十割そばを打つ機会はめったになく、貴重な体験ができた」と言い、そばの仕上がりにも満足しているようでした。



▲十割そばの打ち方を熱心に学ぶ参加者

地域の活性化を目指して

第3回神楽まつり・12/4

No.4

田森自治振興センターで比婆荒神神楽「子ども神楽塾」が主催する「第3回神楽まつり」が開催され、200人を超える大勢の神楽ファンが集まりました。

比婆荒神神楽「子ども神楽塾」と「女組」の塾生たちが一年間の練習の成果を披露したほか、比婆荒神神楽社や田森保育所ちびっこ神楽、広島民俗舞踊教育研究会などが神楽を演じました。また今回は鳥取荒神神楽研究会の招待参加もあり、観客は目の前で行われる華麗な舞や神事を堪能しました。同自治振興区の横山邦和会長は「子どもから大人まで、みんなが熱心に神楽にかかわってくれている。一生懸命に演じている姿が見られてとてもうれしい」と話していました。



▲比婆荒神神楽「子ども神楽塾」の舞「ござ舞」

交通安全を祈念して

庄原地区交通安全協会特別街頭指導・12/10

No.3

庄原地区交通安全協会西城分会・八鉾分会は、西城町平子の夢の橋周辺で、年末交通事故防止県民総ぐるみ運動の一環として、特別街頭指導を行いました。

市内で悲惨な交通事故が立て続けに発生したことから、市では11月28日から12月7日までの10日間、交通死亡事故多発警報を発令していました。

通りかかったドライバー一人一人に声をかけながら、反射たすきなどの啓発物品と赤・黄・青の信号を模した三色の安全餅を200セット配布。交通事故の防止を呼びかけました。

冬は積雪や凍結で事故が多くなります。安全運転を心がけ、事故を防ぎましょう。



▲通りかかるドライバーに事故防止を呼びかけた

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 2月16日(木)10時~16時	庄原市ふれあいセンター	広島県北部こども家庭センターによる相談。1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 2月9日(木)10時~16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 2月7日(火)13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	西城 2月9日(木)13時30分~16時30分	西城自治振興センター		
	東城 2月2日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
	高野 2月14日(火)13時~15時	高野支所		
	比和 2月16日(木)13時30分~15時30分	比和自治振興センター		
総領 2月8日(水)9時~11時	総領保健福祉センター			
行政相談	庄原 2月16日(木)13時~15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城 2月16日(木)13時30分~15時30分	西城支所		西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124
	高野 2月14日(火)13時~15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和 2月16日(木)13時~15時30分	比和自治振興センター		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	総領 2月8日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	総領 2月3日(金)13時~16時	総領保健福祉センター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	口和 2月17日(金)13時~16時	口和保健福祉センター		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~15時45分	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 2月7日(火)13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 1月24日(火)13時30分~15時	東城支所	相談・情報交換 参加費100円	東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
障害者相談員 定期相談会	庄原 2月13日(月)13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	身体	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	西城 2月12日(日)13時30分~15時	西城支所(しあわせ館)	身体・知的	
	比和 2月7日(火)9時30分~12時	比和ふれあいセンター	身体・知的	
身体障害者 補装具判定会	【聴覚】2月16日(木)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子手帳交付	1月23日(月)・2月6日(月)・2月20日(月) 9時~17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	2月14日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

健康広場

C型肝炎を知ろう



庄原赤十字病院 内科部長

鎌田 耕治

C型肝炎とは

C型肝炎ウイルス(HCV)の感染により起こる肝臓の病気です。現在、日本では約100万人のHCV感染者がいると考えられています。その中には感染が分かっていない人や、分かっていても通院していない人が多いのが現状です。

HCVに感染すると約70%の人が持続感染者となり、慢性肝炎、肝硬変、肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、自覚症状がないまま病気が進むことがあり、HCVの感染が分かれば、症状が無くても必ず詳しい検査をして、治療を含めて対処を検討する必要があります。



C型肝炎の検査

【感染について】
HCVに感染しているかどうかを調べる検査がHCV抗体検査です。HCV抗体陽性の場合、HCVに一度は感染したことを意味しますが、現在も持続感染をしている人と、治癒した人やウイルスのいない人が含まれます。そこで、次に精密検査として、HCV核酸増幅検査(HCV-RNA定量検査)という、血液中にHCV遺伝子があるかどうかを調べる検査を行います。陽性であれば、現在HCVに感染していることを意味します。さらに、HCVの型を調べるセログループ(人が持つ抗体の種類)あるいはゲノタイプ(ウイルスの遺伝子情報)を測定し、これらを組み合わせて治療方法や治療効果を予測します。

【肝臓の状態について】
現在の肝臓の炎症の程度をみるのがAST(GOT)値やALT(GPT)値※です。高い値が持続すると、肝臓の炎症が強く、肝炎が進行しやすいといえますが、低くても病気が進行していないわけではないかもしれません。次に、血小板数を測定し、肝臓病の進行や線維化を検査します。また、肝臓の状態や肝臓の合併を知るためには腹部超音波検査やCT検査、MRI検査などの画像検査を行います。

C型肝炎の治療

1992年以降、インターフェロンという注射薬を基本にした治療が行われてきました。その後、投与期間の延長や併用薬などで、比較的高い効果が期待できるようになりましたが、人により効果が異なることや、副作用が強いことなどで治療できない患者さんが多いのが問題でした。

しかし、2014年9月から、インターフェロンを使わない飲み薬だけの治療「インターフェロンフリー治療」が登場しました。現在では、12週間の飲み薬で95%以上の人がHCVを排除できるまで進歩しています。しかも、副作用も軽微で少なくなっています。

HCV抗体検査を受けたことがない方は一度検査を受けることをお勧めします。HCV抗体陽性がすでに判明している方は精密検査を受けましょう。詳しくは医療機関にご相談ください。



※AST・ALTは、健康診断や医療機関で広く行われている検査です。これらは肝臓の細胞に多く含まれ、細胞が壊れたときに血液中にでてくる酵素です。

平成29年度広告主を募集します

募集期間：2月1日(水)～20日(月)

名称	枚数	規格	広告	配布数量など	備考
ホームページバナー (市ホームページのトップページへのバナー広告)	5枚	縦50×横150 (ピクセル) ※形式：GIF、JPEG、 テキストのいずれか (アニメーション可) ※容量：5*キロバイト以下	5,000円/月	トップページ アクセス数 約5万件/月	■掲載は月単位・最長12カ月まで ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し先着順
共通封筒 (市の全ての部署が 市民のほか、国・県・ その他行政機関など へ送付する文書 などに使用する封筒 裏面への広告)	長形 3号	縦60×横100 (mm)	70,000円以上	7万枚	■広告掲載期間は平成29年度中 (ただし、封筒の在庫限り) ■広告の印刷は単色 (濃淡のある原稿や写真入りの原 稿は不可) ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し申込額の高い順
	角形 2号		35,000円以上	3万5千枚	
広報紙 (平成29年4月号～平成30 年3月号へ掲載する広告)	※各月で 枚数変動有	①縦45×横173 (mm)	1色	カラー	■掲載期間は月単位とし、連続3 カ月以上1割、7カ月以上で2割 の広告料を割引 ■募集期間終了後も随時受け付け (掲載は申請の翌々月) ■カラー広告は裏表紙のみ ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し先着順
		②縦45×横85 (mm)	25,000円	50,000円	
納税通知用封筒 (平成29年度に使用する 納税通知書などの通知用 封筒裏面への広告)	2枚	縦65×横85 (mm)	1枚100,000円以上	10万枚	■広告期間は平成29年度中 (ただし、封筒の在庫限り) ■広告の印刷は単色 ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し申込額の高い順
母子手帳 (母子手帳交付時の袋へ同 封する広告)	4枚	A4用紙1枚 (両面印刷可)	5,000円/年	約260人	■配布期間は平成29年度中 ■応募多数の場合は市内事業者を 優先し先着順

※市税を滞納している方の広告は掲載できません。
※その他、市営バスや公用車など随時広告を募集しています。
詳細は市ホームページ(<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/>)をご覧ください。

問い合わせ
財政課理財係
☎0824-73-1202

催し

スノーフェスタinくちわ

雪を楽しむさまざまなイベントを開催。そりすべりジャンプ大会などでは、景品も用意しています。昼食には、うどん、おでん、おにぎりが、おやつタイムにはぜんざいが振る舞われます。

とき 1月29日(日) 10時～
ところ 金尾原元スキー場
(口和町宮内)
参加費 1人2千円(体験料・昼食代含む) ※未就学児無料
内容 かまくら作り・雪だるま作り・そり遊び・そりすべりジャンプ大会・雪中宝さがしなど
問い合わせ スノーフェスタinくちわ実行委員会事務局
(庄原市観光協会口和支部)
☎0824・89・2325

庄原ぐるめコンテスト

庄原の地域食材を使ったメニューによる「庄原ぐるめコンテスト」を開催します。参加店舗は市内15店舗で、「庄原ぐるめPassport(パスポート)」に掲載されています。「庄原ぐるめPassport」は市内主要施設で無料配布中です。

このコンテストへ投票するには、「庄原ぐるめPassport」を持って各店舗のエントリーメニューを味わった後、スタンプを押してもらいます。応募者特典として、抽選で比婆牛や庄原の特産品詰め合わせなどが当たります。皆さんもぜひご参加ください。

開催期間 1月6日(金)～2月28日(火)
応募締め切り 3月3日(金)
※当日消印有効
問い合わせ 庄原観光いちばん協議会事務局(商工観光課内)
☎0824・73・1179



庄原ぐるめPassport

雪合戦ひろしま2017 in高野

今回は第20回大会記念特別企画として、特別リーグや、カープロポグッズ販売を行い、11日には全国小学生雪合戦大会も同時開催します。また、5日には雪中宝探しや雪上バナナボート乗船会などのイベントのほか、ステージライブや、漬物と鍋のグランプリも開催します。お楽しみ満載

の白銀の世界へ、ぜひお越しください。

競技開始日時
2月4日(土) 12時45分
2月5日(日) 9時45分
2月11日(土・祝) 10時
※11日は全国小学生雪合戦大会を兼ねる
ところ 庄原市高野スポーツ広場
問い合わせ 大会事務局(高野支所地域振興室)
☎0824・86・2113

その他

65歳以上の労働者も雇用保険の適用対象に

本年1月1日から、65歳以上の労働者も雇用保険の適用対象となりました。そのため、現在雇用中または新たに雇った65歳以上の労働者(高年齢継続被保険者は除きます)について、ハローワークに「雇用保険被保険者資格取得届」を提出してください。

手続きの方法や雇用保険の給付内容について、詳しくは最寄りのハローワークにお尋ねください。
問い合わせ
ハローワーク庄原
☎0824・72・1197

高齢者の在宅介護を支援します

寝たきりなど重度の介護を必要とする高齢者を在宅で介護している方の負担を軽減するために、慰労金を支給します。

在宅高齢者家族介護 慰労金(後期分)

支給対象者 市内に住所がある方で、次の要件全てに該当する高齢者を、平成28年8月1日から本年1月31日の間、在宅で介護している同居の家族など。
【在宅高齢者の該当要件】
①市内に住所があり、居住している人/②要介護4または5の認定を受けている人/③在宅で介護を必要とする状態にある人
支給額 在宅で介護した月数に応じて、月額5千円。(医療機関や介護保険施設などに月の初日から終わりまで入院、入所していた月は除く。)
申請期間 2月1日(水)～21日(火)
支給の時期 3月下旬に、指定の口座へ振り込みます。
特別慰労金 支給対象者

市内に住所がある方で、申請年度の市民税が非課税の世帯で、次の要件の全てに該当する高齢者を、在宅で介護している同居の家族など。
【在宅高齢者の該当要件】
在宅高齢者家族介護慰労金の要件に加えて、原則1年間、介護保険サービスを利用しなかった人で、申請年度の市民税が非課税の世帯の人。
支給額 在宅高齢者1人につき、年額10万円。
申請および支給の時期 随時(介護保健サービスを利用しなかった期間が1年間に達した日から起算して1年以内に申請。)

市内に住所がある方で、申請年度の市民税が非課税の世帯の人。
支給額 在宅高齢者1人につき、年額10万円。
申請および支給の時期 随時(介護保健サービスを利用しなかった期間が1年間に達した日から起算して1年以内に申請。)

申請窓口・問い合わせ 高齢者福祉課介護保険係
☎0824・73・1167
または各支所地域振興室・市民生活室(西城支所は、しあわせ館内)

「要介護認定・要支援認定有効期間終了のお知らせ」の通知対象者を変更します
これまで、要介護認定・要支援認定を受けている全ての方に、認定の有効期間終了日を通知していましたが、要介護認定・要支援認定を受けている方で、認定の有効期間内に介護保険サービスを利用している方のみ通知します。
なお、介護保険サービスの利用があるかの判断は、通知書類作成時に行います。
変更時期 本年3月31日に認定の有効期間が終了する方から(対象者への通知は1月下旬から行います。)
※居宅介護支援事業所と契約中の方は、これまでと同様に、居宅介護支援事業所を通じて通知します。
要介護認定・要支援認定有効期間終了に伴う更新手続きについて 認定の有効期間を過ぎても要介護・要支援状態にあると見込まれる方は、要介護認定・要支援認定の更新を申請できます。更新申請の受付期間は有効期間終了日の60日前から終了日までです。認定の有効

農耕用作業車の登録はお済みですか

期間中は介護保険被保険者証で確認してください。
※要介護認定・要支援認定を受けている全ての方が、更新を申請できます。
問い合わせ 高齢者福祉課介護保険係
☎0824・73・1167

乗用装置のある農耕用作業車は、公道を走行しないものであっても軽自動車税の課税対象となります。対象となる車面の登録をしていない場合は、本庁税務課または各支所地域振興室・市民生活室で登録手続きを行い、標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。

対象車両 トラクター・コンバイン・田植機・農業用薬剤散布車など
※農耕作業を行う能力と乗用装置を兼ね備えたもの
登録手続きに必要なもの
印鑑・販売(譲渡)証明書
※販売証明書がない場合は、車台番号、車名、型式などの分かる書類
税額 年額2千円
問い合わせ 税務課資産税係
☎0824・73・1144

国営備北丘陵公園 だより

冬咲きぼたん展

1月14日(土)~2月19日(日)開催!

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000 (http://www.bihoku-park.go.jp/)

※イベントの詳細は、電話または公園ホームページにてお問い合わせください。



ひばの里「さとやま屋敷」

1月14日(土)~2月19日(日) ※休園日:月曜日(休日の場合は翌日休園)

とき 1月14日(土)~2月19日(日)

ところ ひばの里「さとやま屋敷」

風情のある情景をつくりだします。雪をまとった様子は一段と風情があります。

とき 1月14日(土)~2月19日(日)

ところ ひばの里「さとやま屋敷」

無病息災を祈願して、園内を装飾していた正月飾りを豪快に焚き上げます。

とき 1月15日(日) 12時点火

ところ つどいの里「すり鉢」

無病息災を祈願して、園内を装飾していた正月飾りを豪快に焚き上げます。

とき 1月15日(日) 12時点火

ところ つどいの里「すり鉢」



ひばの里「さとやま屋敷」

100人の方に、つきたてのお餅を振る舞います。

とき 1月22日(日)・29日(日)

ところ ひばの里「さとやま屋敷」

風味が最高です。先着

とき 1月22日(日)・29日(日)

ところ ひばの里「さとやま屋敷」

無病息災を祈願して、園内を装飾していた正月飾りを豪快に焚き上げます。

とき 1月15日(日) 12時点火

ところ つどいの里「すり鉢」

無病息災を祈願して、園内を装飾していた正月飾りを豪快に焚き上げます。

とき 1月15日(日) 12時点火

ところ つどいの里「すり鉢」

その他

庄原市文芸大賞

庄原市長賞

赤木 壽子(短歌)

尾崎 初枝(俳句)

林 武志(川柳)

黒長 澳(現代詩)

庄原市議会議長賞

清光 康子(短歌)

横山 悦生(俳句)

山地 孝子(川柳)

田中 虎市(現代詩)

第60回広島県科学賞

準特選(広島県教育委員会賞)

寺本 萌夏(板橋小5年)

「動くひまわり」葉とつぼみ

第41回広島県民体育大会

(11月13日)安佐北区スポーツセンター)空手道競技スポーツ少年団の部

●組手個人戦中学生男子の部

第2位

新井 蓮(庄原中3年)

●組手個人戦小学生5・6年生女子の部

第1位

新井 椿(庄原小6年)

全国大会 あつぱれ! 庄原 上位入賞者を掲載します(敬称略)

第43回全日本杖道大会

(10月16日)ジップアリーナ岡山

●七段の部

第2位

小林 利吉(西本町)

宮脇 誠吾(西本町出身)

中国大会

中国ろうきん杯 学童軟式野球選手権大会

(11月12日・13日)MAZDA ZOOM-ZOOMスタジアム広島

第3位

東城ファイターズ

県大会

還を実現させましょう。 問い合わせ 北方領土返還要求運動広島県民会議(広島県環境県民局県民活動課内) ☎082-513-2721

「この社会あなたの税がいきている」 利用推進運動中 e-Tax (国税電子申告・納税システム) http://www.e-tax.nta.go.jp 公益社団法人 庄原法人会

相続・成年後見、空き家問題等でお困りの方はご相談ください。 業務のご案内 ●不動産の名義変更 ●成年後見 ●相続登記・遺言 ●会社の登記 ●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等 ●詳しくはホームページに書いています。 庄原 司法書士 検索 飯田 一生 広島北部司法事務所

人の動き（庄原市の人口）
平成28年11月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 37,047人（前年比-562人）
男 17,562人（前年比-226人）
女 19,485人（前年比-336人）
世帯数 15,842世帯（前年比-1世帯）
【うち外国人】人口 353人（前年比+28人）

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。

- 債権収納課 ☎0824-73-1145
- 下水道課管理係 ☎0824-73-1175
- 水道課業務係 ☎0824-73-1197

休日診療のご案内

1月・2月の休日診療については、次のとおりです。

- 庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎0824-72-9900
- 東城地域
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）

1月22日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
29日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
2月5日(日)	細川医院	☎08477-2-0054
11日(土)	東城病院	☎08477-2-2150
12日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
19日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市

- ★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
- ★毎月20日が出店申込締め切りです。
- ★申し込みは楽笑座内九日市事務局 ☎0824-72-8285 まで

とき 2月9日(木) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

広報日記

▶新年あけましておめでとうございます。広報紙担当となり、10カ月目に突入です。毎月締め切りに追われ、あっという間の9カ月でした。まだ初心者マークは取れません(四年だけにひよこか…)が、皆さんに市の情報をしっかりと伝えたいと思っています。私にも絵心があればなあ…。(笑)

▶ことしも描きます！



食育コーナー
保健医療課 ☎0824-73-1255

庄原市食育ポスターコンクールを開催しました

市では、毎年市内の小学生を対象に食育に関するポスターコンクールを開催し、応募作品をショッピングセンターなどで展示しています。

本年度も「朝ごはんを食べよう」や「家族で食べるとおいしいね」、「野菜をたくさん食べよう」など、「食」に対する思いとともにポスターを描いてもらいました。ポスターを描くを通して、家庭・地域・学校での食を身近に感じ、自分の身の回りの「食」について、家族と一緒に考えるきっかけになればと思います。

受賞作品
11月12日、ブルーライトアップイベント会場で表彰式を行いました！



【市長賞】
稲富 心乃羽(庄原小2年)

【議長賞】
三田 拓美(庄原小1年)

【教育長賞】
末益 康成(庄原小1年)



【農業委員会賞】
三上 蘭(高小5年)



【農業委員会女性委員特別賞】
山田 蒼空(庄原小1年)



【食育計画策定推進委員賞】
久山 瑠菜(永末小6年)



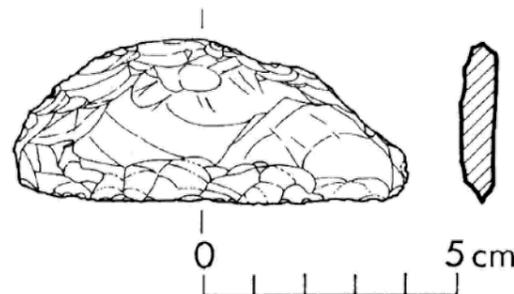
【食育計画策定推進委員賞】
脇坂 幸穂(庄原小1年)



【食育計画策定推進委員賞】
大歳 未来(庄原小5年)

時悠館 ☎08477-6-0161
開館：9時～17時 休館：水曜(祝日開館・翌日休館)・年末年始

だせい いしほうちょう
打製石包丁



図の石器は、打製石包丁と呼ばれる、弥生時代に稲の収穫に使われていた道具です。

東城町新免神田谷の犬塚古墳群のところにあった弥生時代中期の終わりごろ(約2,000年前)の住居跡から出土したものです。犬塚古墳群は、東城町三坂から県道三坂手入線を、休暇村帝釈峡の入り口前を通り、約4km行ったところにあります。犬塚第1号古墳は、初期の横穴式石室をもつ古墳として広島県史跡に指定されています。

この石包丁は、サヌカイト(安山岩の一種)製で半月形をしており、刃部の長さが約8センチメートル、最大幅が約3センチメートルです。全体的に使用による摩滅がみられ、特に手で持つ側の弧状になった部分は丸くなるほど著しく摩滅しています。刃部は切れにくくなると再調整していたようです。

弥生時代の稲は、根刈りではなく、石包丁で穂を摘んで収穫していました。石包丁には磨製と打製とがあり、磨製のものが一般的ですが、香川県や岡山県南部地域では、弥生中期(約2,200年前)以降になるとサヌカイト製の打製石包丁が多く使われるようになりました。形は短冊形で、短辺にひもをかける袂があり、長さが10センチメートル前後、幅が5センチメートル前後です。広島県南東部の福山市周辺でも、数は少ないながらも打製石包丁がみられます。

犬塚古墳群の打製石包丁は、半月形で瀬戸内のものと形が異なり、大きさも小ぶりですが、この石包丁から、弥生時代中期には古墳周辺の小さな谷で農業が行われていたことや、瀬戸内地域との交流をうかがうことができます。

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？
あなたの不安な気持ちをお話しください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》
庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 【月～金 9時～17時(年末年始・祝日除く)】

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX (西本町二丁目1番21号)

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

庄原子ども美術館 絵画教室作品展

とき 2月8日(水)～9日(木) 10時～16時

☎0824-72-5453

☎0824-73-1178

※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

1～2月のイベント情報

▶ゆめさくら講座

○草木染め教室

「テーブルセンター(ランチョンマット)を染めよう」

とき 1月30日(月)

①9時～12時 ②13時30分～15時30分

参加費 4,900円

定員 ①②各12人

○草木染め教室

「手持ちのセーターやストールを染めよう」(予定)

とき 2月27日(月)

①9時～12時 ②13時30分～15時30分

参加費 4,900円

定員 ①②各12人

▶展示・販売&イベント

○庄原実業高校アグリカンパニー

庄原実業高校の生徒の皆さんの手作り商品を展示・販売します。

とき 1月14日(土) 10時～15時

【営業時間の変更】

3月末日までは17時に閉館します。

※朝どり市は通常通り 16時終了

ロビーコンサート
☎0824-73-1188

とき 1月23日(月) 12時15分～55分

ところ 市役所1階市民ホール

出演者 コールグリーン西城(合唱)

演奏予定曲目 「365日の紙飛行機」「津軽海峡冬景色」ほか

『コールグリーン西城』

昭和57年にママさんコーラスとして発足。平成7年に「コールグリーン西城」と命名する。本年度で結成35年になるコールグリーン西城は、毎年、地域行事の「であいとふれあいフェア」と「県北合唱祭」の出演を目標に日々練習をしている。

「しょうばら縁結び」がお届けする「2つの出会い」



道後山高原荘に宿泊

スノーリゾート猫山×しょうばら縁結び ゲレンデ縁結び ～ニャンと素敵なあなたがスキー～

2月18日(土) 11時～
19日(日) 17時まで



ゲレンデを舞台に素敵な出会いを演出する1泊2日のイベント。広島FMのラジオ番組「5 COLORS (ファイブカラース)」パーソナリティの^{くどうとろく}貢藤十六さんをゲストに、会場を盛り上げます。この機会に素敵な方を見つけませんか？
※当日の様子を5 COLORS で後日放送予定です。

- とき** 2月18日(土)11時～19日(日)17時 (1泊2日)
 - ところ** スノーリゾート猫山
 - 宿泊先** 道後山高原荘 (庄原市西城町三坂 152-10)
 - 対象** 20歳以上の独身の方
 - 参加人数** 男女各20人
 - 参加費** 男性:15,000円、女性:13,000円 (1泊3食、リフト券、保険料含む)
 - 申込期限** 1月30日(月)
- ※定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。

<イベント内容>

- 2/18(土)**
自己紹介ゲーム→昼食→スキー&スノーボード→ビュッフェパーティー
- 2/19(日)**
朝食→スノーワーク(雪像作り)→フリータイム→昼食→スキー&スノーボード→カップル発表



「ゲレンデ縁結び」「恋風」の申し込み方法
しょうばら縁結びホームページから申し込んでください。

※会員登録がまだの方は会員登録(無料)を事前に行ってください。
「しょうばら縁結び」ホームページ
<http://shobara-ennusubi.jp>

申し込み・問い合わせ
庄原市総合サービス株式会社
しょうばら縁結び事業係
☎0824・75・0600
メール info@shobara-ennusubi.jp



♪ 節分草の香りと共に始まる恋のストーリー♪

恋風

日本有数の節分草自生地、新たな出会いを探しませんか？
節分草自生地を散策し、絵手紙の作成などの体験を楽しみながら交流します。昼食は、観光客に人気の限定弁当「さとやま御膳」を用意します。

とき 2月26日(日) 11時15分～

ところ 道の駅リスタア・ステーション (庄原市総領町下領家1-3)

参加人数 男女各10人 (20歳以上の独身の方)

参加費 3千円 (食事代、保険料込み)

申込期限 2月12日(日)

※定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。

2月26日(日)

NHK「勝手にブランド発見伝」にご協力を!

「ヒバゴン音頭」をみんなで踊ろう

問い合わせ 行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159

中国地方に放送されるNHKのテレビ番組「勝手にブランド発見伝・おいしい!ブランドテコ入れスペシャル」で、「ヒバゴン音頭」のリニューアルプロジェクトが提案されました。

もともとあった「ヒバゴン音頭」という曲を、著名アーティストがアレンジし、一流振付師が振り付けをします。

みんなで踊ってミュージックビデオを作りましょう!

- 踊りの練習**
とき 1月12日(木) 18時30分～20時30分ごろ
ところ 庄原保健福祉センター大集会室
- ミュージックビデオ撮影**
とき 1月13日(金)
※13日の撮影にご協力いただける方には、撮影の時間や場所を12日の練習時にお伝えします。

1月27日(金)
19時30分～20時43分
生放送!

総合テレビで中国5県に向けて生放送!スタジオと庄原市役所を中継で結びます!

